F130

OMRON SYSMAC CJ1/CJ2/NJ用 ロードセルインターフェイス

LOADCELL INTERFACE FOR OMRON SYSMAC CJ1/CJ2/NJ

CE RoHS

- CEマーキング適合
- RoHS指令対応製品
- オムロンSYSMAC CJ1/CJ2/NJのバスに直接接続できるロードセルインターフェイス
- 秒3000回の高速処理
- 同時ホールド機能
  検出区間内のピーク、ボトム、平均値を同時に保持
- SYSMAC CJ1/CJ2/NJとF130のコミュニケーションが完全なシームレス化
- 機器間の配線が大幅に簡略化
- システムの開発時間が短縮でき改造・メンテナンスが簡単
- これまでの計測システムに比べ大幅なコストダウン
- 等価入力較正
  センサの定格出力値を入力するだけで実負荷によらない較正が可能

仕　様

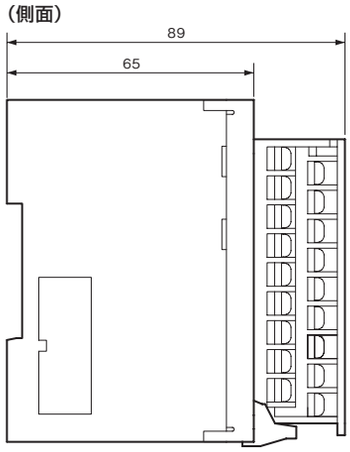
アナログ部	印加電圧	DC10V±5%　出力電流:30mA以内 (350Ω系ストレンゲージ1ヶ接続可) または DC2.5V±5%　出力電流:30mA以内 (120Ω系ストレンゲージ1ヶまたは350Ω系ストレンゲージ4ヶまで並列接続可)
	信号入力範囲	−3.0 ～+3.0mV/V
	等価入力較正範囲	−3.0 ～−0.5mV/V、+0.5 ～+3.0mV/V
	ゼロ・ゲイン調整	デジタル演算による自動調整方式
	精度	非直線性…… 0.02%/FS±1digit 以内(3.0mV/V入力時) ゼロドリフト…… 0.5μV/℃ RTI 以内 ゲインドリフト…25ppm/℃以内
	アナログフィルタ	ローパスフィルタ(−6dB/oct.) 3、10、30、100、300、1kHzより選択
	A/D変換器	速度…3000回/秒 分解能…24bit(バイナリー)　1.0mV/Vに対して約1/10000
表示部	状態表示LED	RUN(緑):正常動作時に点灯 ERC(赤):F130本体に異常発生時点灯またはエラー発生時点滅 ERH(赤):CPUユニットとのデータ交換で異常発生時点灯
DM(データメモリ)エリア	設定項目	印加電圧、最小目盛、アナログフィルタ、デジタルフィルタ回数、デジタルオフセット、センサ定格出力値、センサ定格容量値
リレーエリア	F130→CPU	測定値(−32768 ～ 32767)、データ更新カウンタ、 ピークホールド値(較正モード時:センサ定格出力値)、 ボトムホールド値(較正モード時:センサ定格容量値)、 平均値(較正モード時:ゼロ較正点のセンサ出力値)、 平均回数(較正モード時:較正エラー番号)、測定値オーバーフロー、A/D入力範囲オーバー
	CPU→F130	モード選択(通常運転・較正)、等価入力較正、実負荷較正、ゼロ較正、生存確認、ホールドクリア、ホールド(区間指定)、デジタルゼロ
ホールド		ピーク、ボトム、平均値　(同時ホールド)
一般性能	消費電流	DC5V 約0.46A(印加電圧10V　350Ω系ストレンゲージ1ヶ接続時)
	使用条件	温度……使用温度範囲:0 ～+55℃ 精度保証温度範囲:0 ～+40℃ 保存温度範囲:−20 ～+75℃ 湿度……90%RH以下(結露不可)
	外形寸法	31(W)×90(H)×65(D)mm(突起部含まず)
	重量	約160g
付属品	取扱説明書……1	
CEマーキング適合	EMC指令　EN61131-2(CLASS A)	

NJシリーズの接続可否について

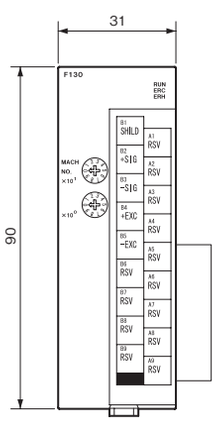
CPUユニット(NJ301/NJ501):　ver.1.06以降接続可能
Sysmac Studio:　ver.1.07以降接続可能

外形寸法

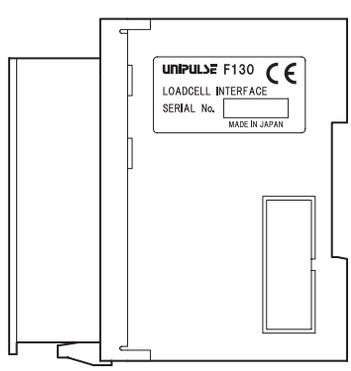
(側面)



(正面)



(側面)



単位　mm